

バドミントン

専門委員長 豊富恵子



今年度の高校総体では、団体戦は男子21校、女子が16校、個人戦に男子297名、女子は177名の参加がありました。

団体戦男子は、徳島科学技術との接戦を制した徳島商業が11年連続23回目、女子は、安定した力を発揮し城東が20年連続32回目の優勝を果たしました。個人戦では、男子ダブルスが小泉・小林（徳商）、女子ダブルスが佐藤・青木（城東）、男子シングルスは西川（科技）、女子シングルスは1年生の赤澤（城東）が優勝する結果となりました。

6月に行われた四国選手権大会においては、団体戦で出場した男女8チームのうち、3チームが2回戦に進出するにとどまりました。個人戦では、男子ダブルスで西川・原（科技）、シングルスで西川（科技）が健闘し3位に入賞しました。小泉・小林（徳商）と女子ダブルス佐藤・青木（城東）がそれぞれ2回戦進出しましたが、そ

の他のすべての選手が1回戦で敗退する結果となりました。また、インターハイでは、善戦したものの全種目で2回戦敗退となり課題の残る結果となりました。

秋に行われた全国高校選抜大会県予選を兼ねた新人大会の団体戦では、シード通りに男子は徳島商業と女子は城東が制し、個人戦もダブルス男子は小林・小泉（徳商）女子は、青木・舛田（城東）シングルス男子は小林（徳商）、女子は三浦（城東）がそれぞれ優勝を果たしました。

四国や全国での上位入賞を目指すためには、県内全体の競技力の底上げが重要課題となります。そのためにも具体的な目標を掲げ、高い意識を持って練習に励むことが重要だと考えます。各校が切磋琢磨し県全体のレベルアップを図るためにも、より一層の競技力向上に努めていきたいと思ひます。

顧問の先生方には、お忙しいとは思いますが今以上に部員たちが主体的で対話的な深い練習ができる熱い指導をして頂きたいと思ひます。最後になりましたが、今年度も選手の指導・強化、大会関係にご尽力いただいた関係者の皆様、本当にありがとうございました。今後とも、ご協力よろしくお願ひいたします。

◎全国高校選抜四国地区予選 令 6. 1. 13・14 於 香川県三豊市総合体育館

<男子学校対抗>

準決勝

徳島商 0 - 3 高松商(香川)

3位決定戦

徳島商 1 - 3 土佐(高知)

<女子学校対抗>

準決勝

城東 1 - 3 新田(愛媛)

3位決定戦

城東 1 - 3 土佐女子(高知)

<個人戦男子ダブルス>

1回戦

西川・原(科技) 2 - 0 坂本・寺尾(土佐・高知)

竹治・小泉(徳商) 0 - 2 大崎・黒石(土佐・高知)

準決勝

西川・原(科技) 0 - 2 伊藤・村上(高松商・香川)

3位決定戦

西川・原(科技) 0 - 2 土江・深岡(坂出工・香川)

<個人戦女子ダブルス>

1回戦

佐藤・青木(城東) 0 - 2 藤川・山川(高松商・香川)

三浦・舛田(城東) 0 - 2 赤澤・原田(高松西・香川)

<個人戦男子シングルス>

1回戦

西川 佳吾(科技) 1 - 2 村上 莉仁(高松商・香川)

小泉 藍生(徳商) 2 - 1 土江 湮(坂出工・香川)

準決勝

小泉 藍生(徳商) 0 - 2 石丸 大智(新田・愛媛)

3位決定戦

小泉 藍生(徳商) 2 - 0 村上 莉仁(高松商・香川)

<個人戦女子シングルス>

1回戦

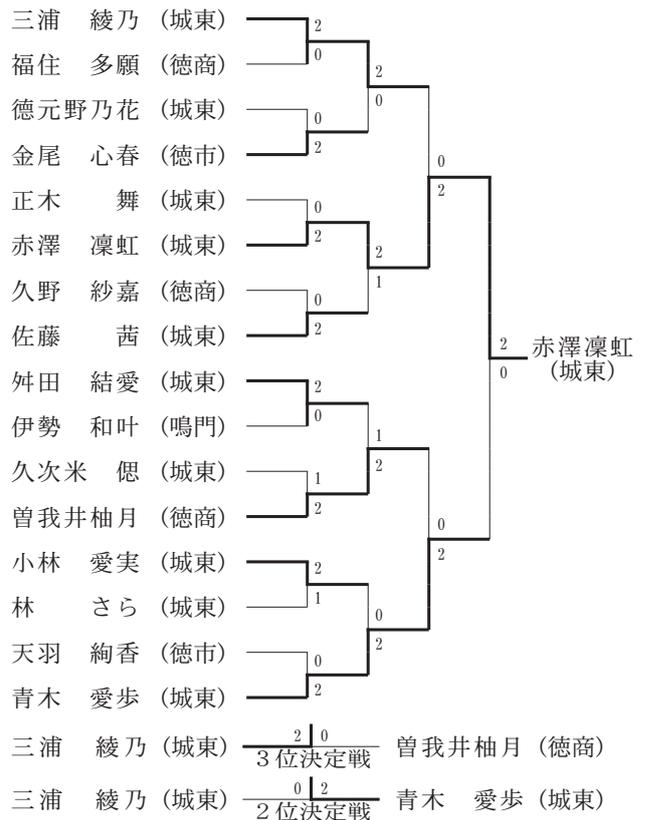
佐藤 茜(城東) 0 - 2 村上ミチル(英明・香川)

青木 愛歩(城東) 0 - 2 佐々木弥都(新田・愛媛)

＜男子シングルス＞ ベスト 16 より



＜女子シングルス＞ ベスト 16 より



◎第 71 回四国高等学校バドミントン選手権
 令 6. 6. 17・18 於 愛媛県武道館

＜男子学校対抗＞

- 1 回戦
 徳島商 3 - 0 松山中央 (愛媛)
 徳島科技 3 - 1 新居浜東 (愛媛)
 城北 0 - 3 松山南 (愛媛)
 城南 0 - 3 新田 (愛媛)
 2 回戦
 徳島商 1 - 3 坂出工 (香川)
 徳島科技 0 - 3 高松商 (香川)

＜女子学校対抗＞

- 1 回戦
 城東 3 - 0 新居浜南 (愛媛)
 徳島商 1 - 3 新居浜西 (愛媛)
 徳島市立 0 - 3 新居浜東 (愛媛)
 城南 0 - 3 新田 (愛媛)
 2 回戦
 城東 0 - 3 高松西 (香川)

＜個人戦男子ダブルス＞

- 1 回戦
 小泉・小林 (徳商) 2 - 0 大原・守木 (高知商・高知)
 西川・原 (科技) 2 - 0 吉田・久保 (土佐・高知)
 溝渕・郡 (科技) 0 - 2 坂本・寺尾 (土佐・高知)
 光田・伊東 (科技) 0 - 2 大崎・黒石 (土佐・高知)
 2 回戦
 小泉・小林 (徳商) 棄権 伊藤・村上 (高松商・香川)
 西川・原 (科技) 棄権 土江・深岡 (坂出工・香川)
 準決勝
 西川・原 (科技) 0 - 2 石丸・野中 (新田・愛媛)

＜個人戦女子ダブルス＞

- 1 回戦
 佐藤・青木 (城東) 2 - 0 石川・苧坂 (香川中央・香川)
 曾我井・横 (徳商) 0 - 2 間島・細井 (高松商・香川)
 三浦・舛田 (城東) 1 - 2 藤川・山川 (高松商・香川)
 小林・赤澤 (城東) 0 - 2 村上・能登 (英明・香川)
 2 回戦
 佐藤・青木 (城東) 0 - 2 佐々木・篠原 (新田・愛媛)

＜個人戦男子シングルス＞

- 1 回戦
 西川 佳吾 (科技) 2 - 0 大程 直樹 (松山南・愛媛)
 小林 駿太 (徳商) 棄権 大角 翔和 (新居浜東・愛媛)
 小泉 藍生 (徳商) 0 - 2 野中 翔斗 (新田・愛媛)
 竹治 宏晃 (徳商) 0 - 2 石丸 大智 (新田・愛媛)
 2 回戦
 西川 佳吾 (科技) 2 - 0 大山 陽翔 (英明・香川)
 3 回戦
 西川 佳吾 (科技) 0 - 2 石丸 大智 (新田・愛媛)

＜個人戦女子シングルス＞

- 1 回戦
 赤澤 凜虹 (城東) 0 - 2 安藤 美優 (高松西・香川)
 青木 愛歩 (城東) 0 - 2 原田そよか (高松西・香川)
 三浦 綾乃 (城東) 2 - 1 藤川 夏妃 (高松商・香川)
 曾我井 柚月 (徳商) 0 - 2 山川 唯奈 (高松商・香川)

◎令和6年度全国高等学校総合体育大会バドミントン競技大会
 令6. 7. 30～8. 4 於 佐賀県佐賀市

<男子学校対抗>

1回戦
 徳島商 0 - 3 山梨学院(山梨)

<女子学校対抗>

1回戦
 城東 0 - 3 唐津南(佐賀)
 2回戦
 城東 1 - 3 共愛学園(群馬)

<個人戦男子ダブルス>

1回戦
 小林・小泉(徳商) 0 - 2 孫田・黒田(彩星工科・兵庫)
 2回戦
 西川・原(科技) 0 - 2 内村・石原
 (聖ウルスラ英智・宮城)

<個人戦女子ダブルス>

1回戦
 佐藤・青木(城東) 2 - 0 城戸・町田(小岩・東東京)
 曾我井・横(徳商) 0 - 2 田中・村井(星陵・静岡)
 2回戦
 佐藤・青木(城東) 0 - 2 吉居・世古口(皇學館・三重)

<個人戦男子シングルス>

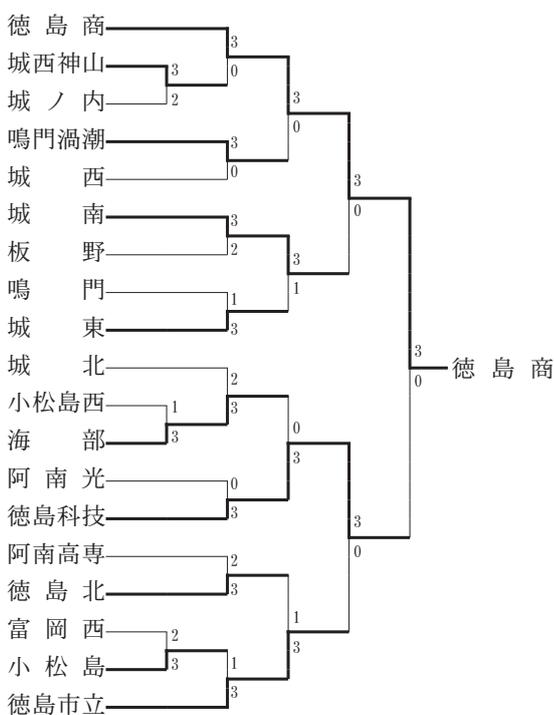
1回戦
 西川 佳吾(科技) 2 - 1 内藤 柚希(大分西・大分)
 小林 駿太(徳商) 0 - 2 福島 幸輝
 (淑徳巣鴨・西東京)
 2回戦
 西川 佳吾(科技) 0 - 2 田上 幹太(浪岡・青森)

<個人戦女子シングルス>

1回戦
 赤澤 凜虹(城東) 0 - 2 根波 美乃(諫早商・長崎)
 青木 愛歩(城東) 2 - 0 中村 夏穂(佐賀女子・佐賀)
 2回戦
 青木 愛歩(城東) 1 - 2 砂川 温香(柳井商工・山口)

◎県高校新人 令6. 10. 20・26・11. 2 於 しんきんサンアリーナ

<男子団体>



<男子ダブルス> ベスト16より

